向きを変えれば、
追い風になる。

世界では「サーキュラーエコノミー」への移行が
急速に加速しています。資源の枯渇。環境汚染。
日本の企業も例外なく、対策が求められています。
向かい風か、追い風か。捉え方ひとつで、
たくさんのチャンスが見つかります。
競争ではなく、共創を。
自治体、教育機関、民間企業が連携すれば、
地域から世界を変えることもできるはずです。

サーキュラーエコノミーによる産業創出シンポジウムin埼玉

2026.2.13 金 **14:00-17:00**
開場 13:30

さいたま市中央区新都心8番地
さいたまスーパーアリーナ TOIRO (STUDIO 1,2)
定員150名 事前申込制・参加無料 (一般参加可)

プログラム

14:05～ 基調講演

三牧 純一郎
経済産業省
GXグループ
資源循環経済課 課長

成長戦略としての
資源循環経済の確立に向けた
経済産業省の取り組み

14:25～ 基調講演

神野 真邦
埼玉県 産業労働部
産業政策局長

埼玉県における
サーキュラーエコノミー
推進の取り組み

14:40～ 基調講演

堂坂 健児
本田技研工業株式会社
コーポレート戦略本部
渉外・広報統括部
渉外部 チーフエンジニア

サステナブルなモビリティを目指して
～Hondaの取り組み～

15:10～ パネルディスカッション

柳沢 禎人
公益財団法人
埼玉県産業振興公社
新産業振興部長

石塚 勝一
石塚化学産業株式会社
代表取締役会長

ファシリテーター
山本 雅資
神奈川大学
経済学部 教授

テーマ：再生プラスチックが作り出す新たな資源循環ビジネスの未来

Circular Partners

主催 経済産業省 Ministry of Economy, Trade and Industry

PROGRAM シンポジウムプログラム

埼玉県におけるプラスチックの再資源化推進をテーマに、サーキュラーエコノミー(CE)の取り組みを行う県内の再生材製造企業、世界的自動車メーカー、資源循環の有識者を招き、CEの最新事例や再生プラスチック活用の展望を導きます。

基調講演

14:05
成長戦略としての 資源循環経済の確立に向けた 経済産業省の取り組み

経済産業省
GXグループ
資源循環経済課 課長
三牧 純一郎

14:25
埼玉県における サーキュラーエコノミー推進の 取り組み

埼玉県
産業労働部 産業政策局長
神野 真邦

14:40
サステナブルな モビリティを目指して ～Hondaの取り組み～

本田技研工業株式会社
コーポレート戦略本部
渉外・広報統括部 渉外部
チーフエンジニア
堂坂 健児

パネルディスカッション

15:10
テーマ 再生プラスチックが作り出す 新たな資源循環ビジネスの未来

経済産業省
GXグループ
資源循環経済課 課長
三牧 純一郎

公益財団法人
埼玉県産業振興公社
新産業振興部長
柳沢 禎人

本田技研工業株式会社
コーポレート戦略本部
渉外・広報統括部 渉外部
チーフエンジニア
堂坂 健児

石塚化学産業株式会社
代表取締役会長
石塚 勝一

ファシリテーター
神奈川大学
経済学部 教授
山本 雅資

展示・交流会

16:20
Meetup (ネットワーキング ショートプレゼンテーション＆展示)

名刺交換＆ネットワーキング、ショートプレゼンテーション、展示の時間をご用意

※プログラム内容や時間は事前の予告なく変更の可能性があります。予めご了承ください。

2026.2.14(土) 同会場で親子向けイベントを開催

開催時間：12:00～17:30
定　　員：計90名
※事前申込制・参加無料

授業にご参加の皆様に、「サバイバル」のオリジナル漫画とカードゲームをプレゼント！！

▲ イベントへの参加申し込みはこちら

シンポジウムへの参加申し込みはこちら ▶

申し込みフォーム

申し込みフォームURL：
https://meti.event-lab.jp/v5/registration/visitor/pre_form/METI/V0102

サーキュラーパートナーズ(CPs)運営事務局
MAIL：cps_symposium@tohmatsu.co.jp